

皇居拝謁

服装ガイド

～ 正礼装の基礎 ～

男性

モーニングコート

- ・ 黒コート＋コールパンツ
- ・ シルバーネクタイ
- ・ 黒紐靴・黒靴下
- ・ 白ワイシャツ

女性

色留袖（五つ紋）

- ・ 裾模様・五つ紋
- ・ 金銀袋帯（二重太鼓）
- ・ 礼装草履・袋物
- ・ アップヘア

男性の正礼装 ～ モーニングコート ～

上着（コート）	黒またはチャコールグレー。前が短く後ろが長いシルエットが特徴。
ベスト	薄いグレーまたは縞柄。上着に合わせて着用。
ネクタイ	シルバークグレーのストライプが定番。派手な柄は不可。
スラックス	黒とグレーのストライプ（コールパンツ）が正式。
ワイシャツ	白の無地。ウィングまたはレギュラーカラー。
靴・靴下	黒の紐靴（内羽根式）。靴下は必ず黒。
帽子（任意）	シルクハット。近年は省略されることが多い。

注意点

- ✕ 派手な柄・色ネクタイ
- ✕ ピンバッジ類の過多
- ✕ 黒以外の靴
- ✕ 白い靴下

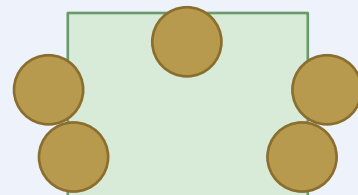
- ◎ 勲章は伝達後
左胸に着用

- ◎ 手袋（白）は
持参の場合も

女性の正礼装 ～ 色留袖 ～

色留袖	黒以外の地色に裾模様。五つ紋が正式（三つ紋・一つ紋は不可）。
帯（袋帯）	金銀の袋帯。二重太鼓結びが基本。格調ある柄を選ぶ。
長襦袢	白または薄い色無地。半衿は白塩瀬が基本。
草履・バッグ	金銀の礼装草履と袋物（クラッチ型）で統一感を出す。
帯締め・帯揚げ	白・金・銀系が基本。格調ある組紐の帯締めを選ぶ。
髪型	夜会巻き・アップヘアなどすっきりまとめた髪型が基本。
アクセサリー	パールなど上品なものを。派手・カジュアルは避ける。

五つ紋の位置



五つ紋＝最高格
(背・両外袖・両胸)

同伴ご家族の服装 ～ 準礼装が目安 ～

男性（同伴者）

基本：ダークスーツ

- ・濃紺・チャコールグレーなど落ち着いた色
- ・白ワイシャツ+地味なネクタイ
- ・黒または濃色の紐靴

※ 受章者より目立つ服装は避ける

※ カジュアルスーツ・ノーネクタイは不可

女性（同伴者）

基本：訪問着または付け下げ

- ・色無地（三つ紋以上）も可
- ・洋装ならフォーマルスーツ・ワンピース
- ・派手な色・柄は避ける

※ 受章者（色留袖）より格を下げた装いに

※ 黒留袖は受章者に合わせた場合のみ可

よくある質問 & 注意点

Q

モーニングは自分で購入？レンタル？

→ 拝謁は一生に一度がほとんど。貸衣裳の利用が一般的です。サイズ合わせは必ず事前に。

Q

色留袖の色・柄に決まりはある？

→ 色の規定はありませんが、落ち着いた上品な色が多く選ばれます。総柄は避け裾模様中心のものが適切です。

Q

当日の着付けはいつすればいい？

→ 集合時刻の1~2時間前に着付け完了を目標に。移動時間も含め逆算してスケジュールリングを。

Q

着物に不慣れな場合は？

→ 着崩れしにくい着付けのポイントをお伝えします。草履に慣れていない方は事前の練習もおすすめです。

まとめ

01

男性はモーニングコート

黒の上着・コールパンツ・シルバーネクタイ・黒靴。細部まで格を整える。

02

女性は五つ紋の色留袖

金銀袋帯・白長襦袢・礼装草履。髪はすっきりアップヘアにまとめる。

03

同伴ご家族は準礼装

受章者より格を下げた装いが基本。男性はダークスーツ、女性は訪問着・付け下げ。

04

貸衣裳・着付けは余裕をもって

事前試着・サイズ確認・着付け手配は早めに。当日は集合1~2時間前に完了。

ご不明な点はお気軽にご相談ください